



かくせんもんぶかい
各専門部会の



ちょうさしんぎじょうきょう ほうこく
調査審議状況の報告

1

ひと こうつうあんぜんぶかい
人にやさしい交通安全部会

ちょうさしんぎじょうきょう
調査審議状況

- だい かいくみんかいぎ ちょうさしんぎないよう
1 第3回区民会議での調査審議内容
- ぶかい かいさいじょうきょう
2 部会の開催状況
- かくしゅちょうさ じっしけつが
3 各種調査の実施結果
- ちょうさとう ふ とりくみ けんとう
4 調査等を踏まえた取組の検討
- こんご ぶかいかつどうよてい
5 今後の部会活動予定

2

だい かい くみん かいぎ ひと こうつう あんぜん ぶかい げんきょう くだい
◎第3回区民会議では、人にやさしい交通安全部会の「現況・課題の
はあく ぐたいてき とりくみ ないよう けんどう ちょうさ しんぎ
把握」と「具体的な取組内容の検討」について、調査審議をしました

ぶかい こんご とりくみ
《部会での今後の取組》

ひ やり は っ と かしよ げんち ちょうさ じっし
(1) ヒヤリ・ハット箇所への現地調査の実施

ひやり はっと くない どうろ じこ あ きけん かん
(※ヒヤリ・ハット:区内道路において、事故に遭いそうなどの危険を感じること)

にん ち ど ひく こうつう る ー る まな ー は あく はっしん
(2) 認知度の低い交通ルールやマナーの把握と発信

ぶかい かいさいじょうきょう
2 部会の開催状況

だい かい へいせい ねん がつ か もく いいん めいしゅつせき
(1) 第6回《平成29年4月20日(木)、委員10名出席》

- さまざま たちば ひと ちょうさ けっか
・様々な立場の人への調査結果
- こんご とりくみ ないよう けんどう
・今後の取組内容の検討
- ひ やり は っ と かしよ げんち ちょうさ こうつう る ー る まな ー く い ず じっし
(ヒヤリ・ハット箇所への現地調査、交通ルール・マナークイズ実施)

だい かい へいせい ねん がつ にち もく いいん めいしゅつせき
(2) 第7回《平成29年5月25日(木)、委員10名出席》

- さいわいく きょうぎかい さいわいくろうじんくらぶ れんごうかい ちょうさ けっか
・幸区PTA協議会、幸区老人クラブ連合会への調査結果
- ひ やり は っ と かしよ みなみがわらちく げんち ちょうさ けんどう
・ヒヤリ・ハット箇所(南河原地区)への現地調査の検討
- こうつう る ー る まな ー く い ず しょうちゅうがくせい じっし ないよう
・交通ルール・マナークイズ(小中学生)の実施内容

だい かい へいせい ねん がつ にち もく いいん めいしゅつせき
(3) 第8回《平成29年6月29日(木)、委員10名出席》

- こうつう る ー る まな ー く い ず しょうちゅうがくせい じっし けっか がいよう
・交通ルール・マナークイズ(小中学生)の実施結果・概要
- ひ やり は っ と かしよ みなみがわらちく げんち ちょうさ けっか
・ヒヤリ・ハット箇所(南河原地区)への現地調査結果
- ひ やり は っ と かしよ みゆき ひよしちく げんち ちょうさ けんどう
・ヒヤリ・ハット箇所(御幸・日吉地区)への現地調査の検討
- ちょうさ けっか ふ とりくみ ほうこうせい けんどう
・調査結果を踏まえた取組の方向性の検討

だい かい へいせい ねん がつ にち か いいん めいしゅつせき
(4) 第9回《平成29年7月25日(火)、委員9名出席》

- こうつう る ー る まな ー く い ず しょうちゅうがくせい じっし けっか かくにん
・交通ルール・マナークイズ(小中学生)の実施結果の確認
- ひ やり は っ と かしよ みゆき ひよしちく げんち ちょうさ けっか
・ヒヤリ・ハット箇所(御幸・日吉地区)への現地調査結果
- ちょうさ とう ふ じっせんでき とりくみ ないよう けんどう
・調査等を踏まえた実践的な取組内容の検討



3 各種調査の実施結果

(1)-1 市営バス運転手へのヒヤリ・ハット箇所に関する調査の実施

調査依頼日: 3月23日 回答日: 4月11日

① 調査結果(回答16箇所)

・回答箇所の傾向

⇒御幸地区50.0%・南河原地区31.3%・日吉地区18.8%

⇒幅員が狭い道路(4箇所)、大きい交差点(2箇所)、

その他特定要因

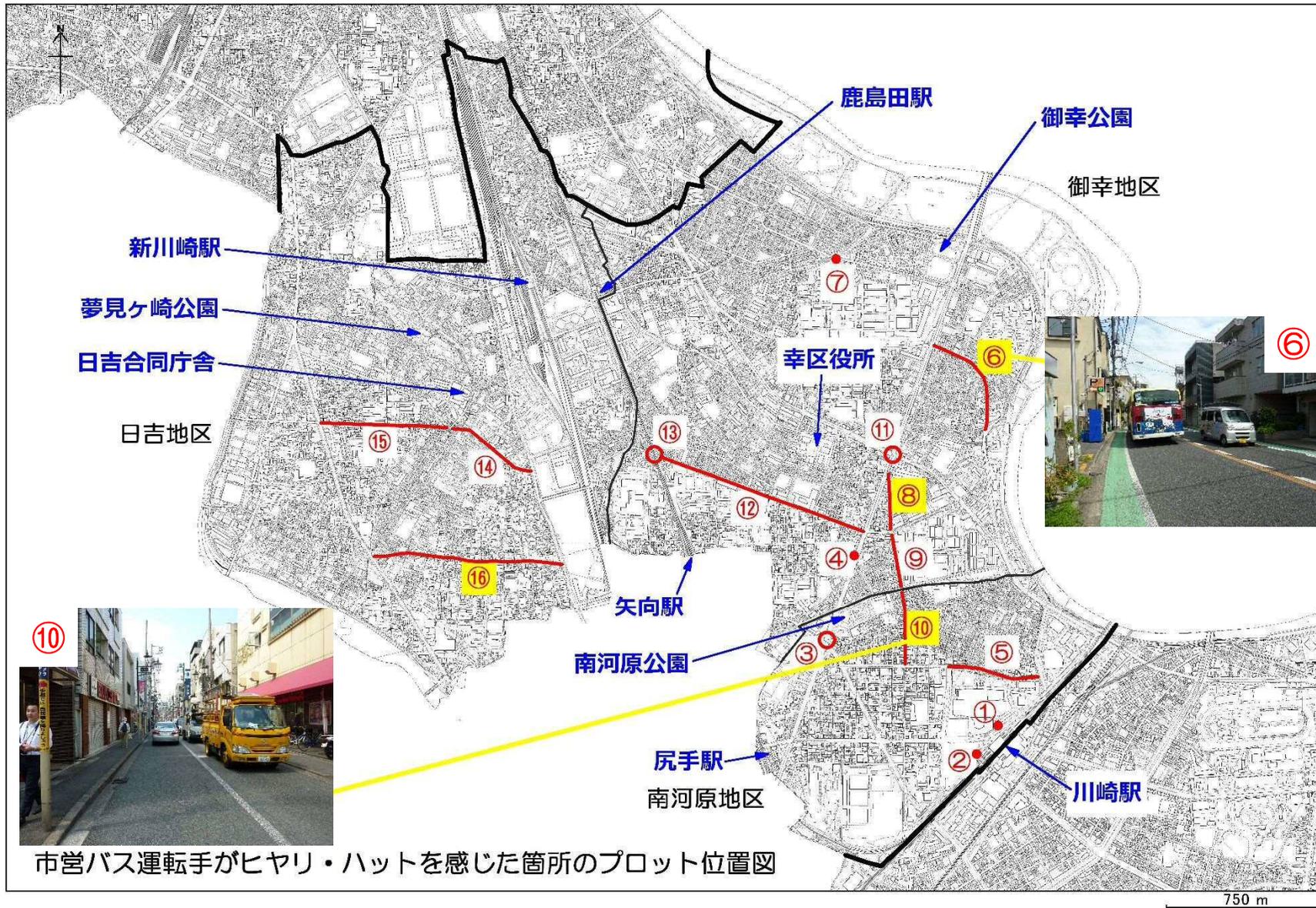
② ヒヤリ・ハットを感じた箇所

・主な意見

⇒歩行者・自転車の車道への飛び出しが多い、自転車の逆走が多い、踏切・川崎駅西口バスロータリー・公園・商業施設付近において、乱横断が多い、など

かくしゅちょうさ じっしけつか 3 各種調査の実施結果

ひ やり はっ と かん かしよ しえい ば す うんてんしゅ ちょうさ (1)-2 ヒヤリ・ハットを感じた箇所<市営バス運転手への調査>



3 各種調査の実施結果

(2)-1 幸区PTA協議会へのアンケート調査の実施

調査期間: 3月8日～4月19日

① 調査結果 (回答者数28人・回答結果90箇所)

・ 回答箇所の傾向

⇒ 御幸地区 (54.4%) ・ 日吉地区 (23.3%) ・ 南河原地区 (22.2%)

② ヒヤリ・ハットを感じた箇所

・ 意見の多かった箇所

⇒ 下平間小学校交差点 (7人)、古川町交差点 (3人) など

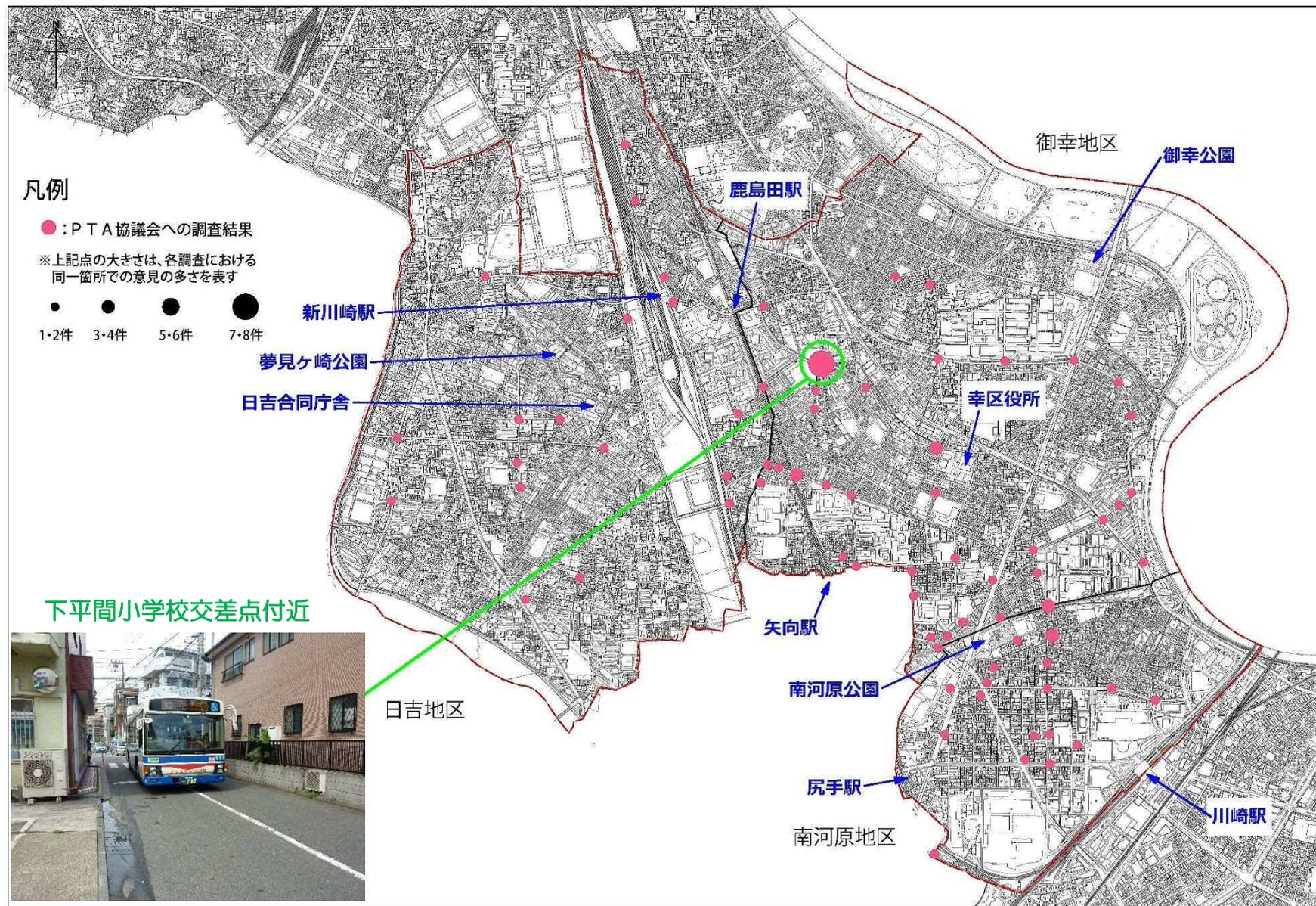
・ 主な意見

⇒ 道幅が狭い・歩道が無い (下平間小学校交差点)

⇒ 信号無視をする自転車がが多い (古川町交差点) など

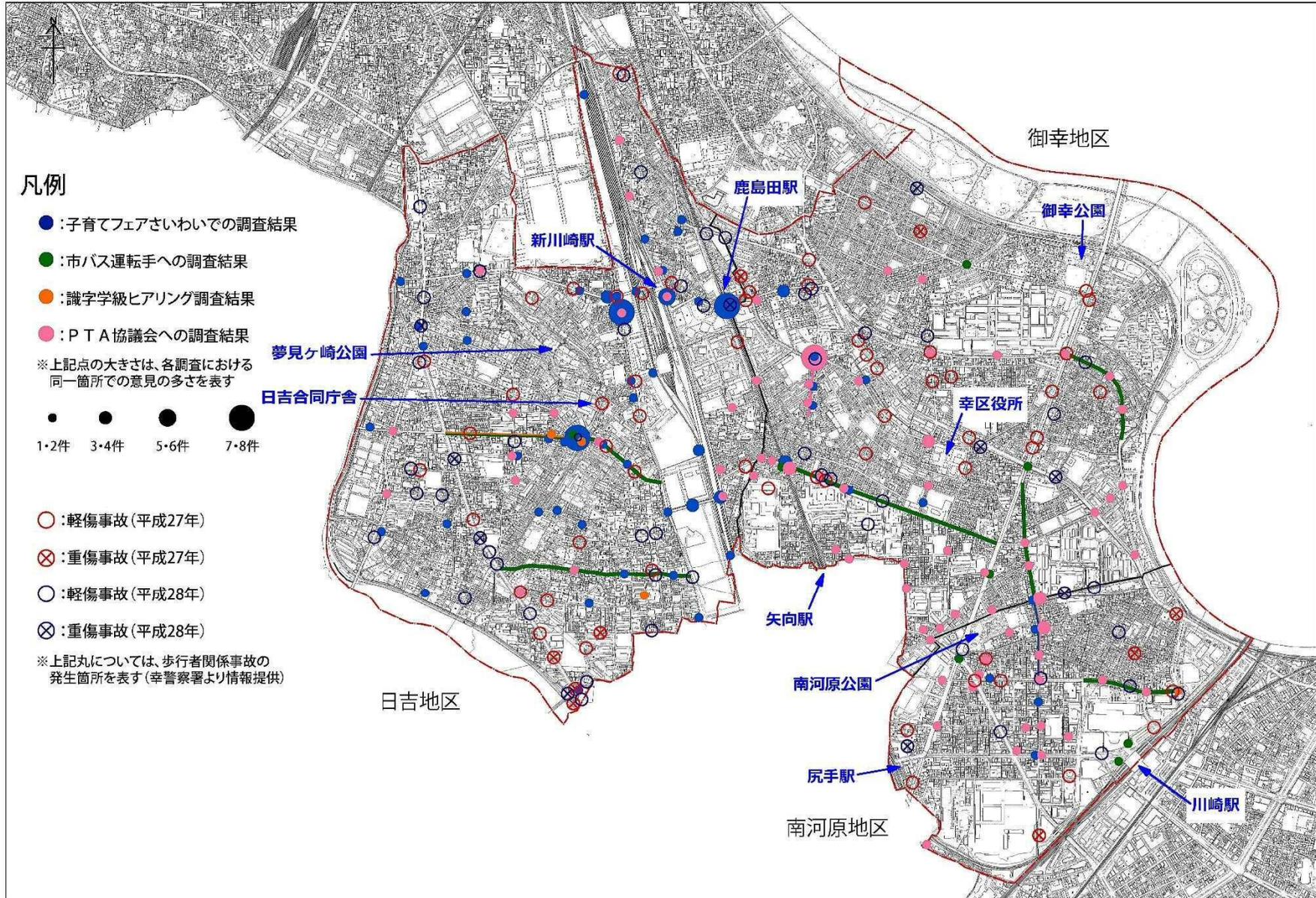
かくしゅちょうさ じっしけつか 3 各種調査の実施結果

ひやり はっと かん ばしょ さいわいく きょうぎかい (2)-2 ヒヤリ・ハットを感じた場所<幸区PTA協議会>



3 各種調査の実施結果

(3)-1 ヒヤリ・ハット箇所のまとめと現地調査先の検討



3 各種調査の実施結果

(3)-2 ヒヤリ・ハット箇所への現地調査結果<南河原地区>

日時: 6月5日(月) 13:15~16:00

調査地: ①河原町団地南側交差点から南幸町交差点

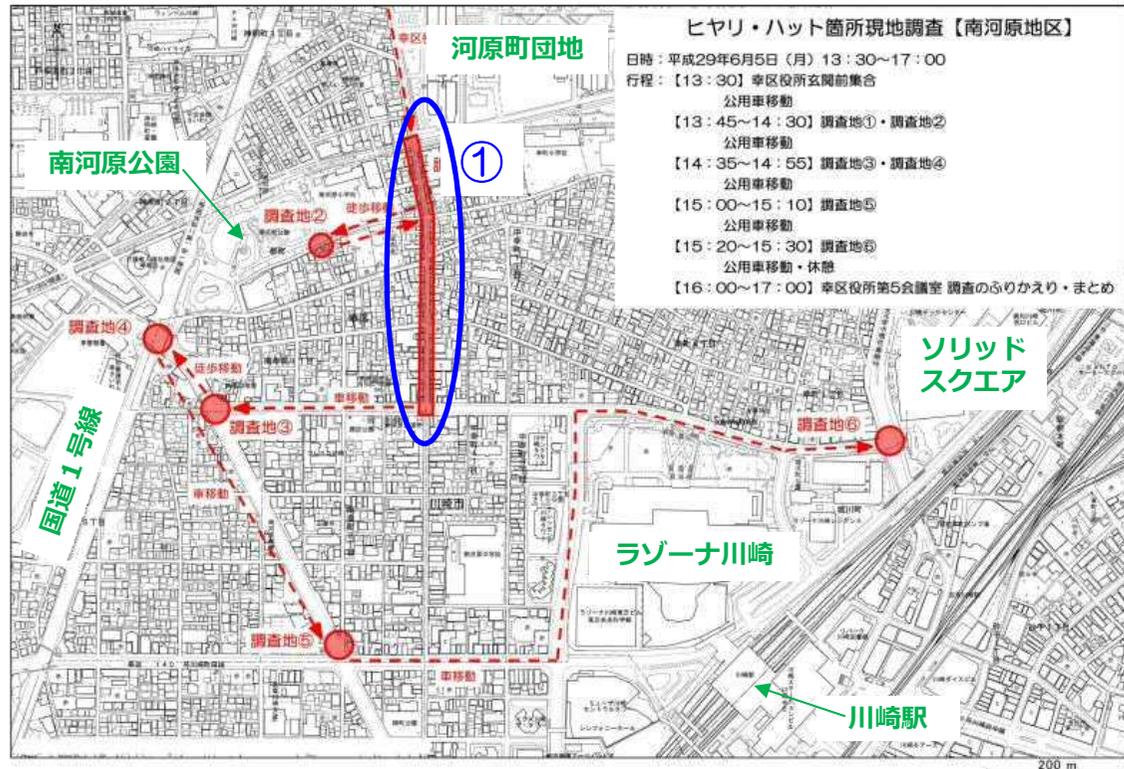
②南河原公園から南下する通り(都町36番付近)

③南河原交差点

④都町交差点

⑤南幸町2丁目
交差点

⑥幸町交差点



かくしゅちょうさ じっしけっか

3 各種調査の実施結果

(3)-2 ヒヤリ・ハット箇所への現地調査結果 <南河原地区:調査地①>

<調査結果>

■河原町団地南側
交差点付近

- ・緑道側にストップ表示（路面）と交差する自転車側にもストップ表示で注意喚起を
- ・緑道も自転車通行できるので、そのまま車道に飛び出したりするのであぶない
- ・車道と歩道の段差もあり危険
- ・信号が守られない、道路状況が見えづらい、緑道が交差点であるように見えない
- ・さいわい緑道の交差点は大変危険、自転車に減速を促す表示が必要
- ・自転車も人も信号を守らないで道路を渡ってしまう

・住宅の植栽が伸びていて見通しが良くない

【南河原地区】
調査地①-1

■場所：河原町団地南側交差点から南幸町交差点

■ヒヤリ・ハット件数：
（子育てフェア：7件）
（市バス運転手：5件）
（PTA協議会：12件）
計24件

■ヒヤリ・ハット内容：

- ・道幅が狭い。
- ・歩道が無い。
- ・道路標識が見えづらい。
- ・片側一車線の狭隘路の商店街であり飛び出しが多くみられる。
- ・自転車で車道を通るとき怖い。
- ・自転車の通行量が多い。
- ・駐車している車が多い。
- ・大型バスが怖い。
- ・横断歩道があるが、なかなか車が止まってくれない

※ = 写真撮影位置

= 横断歩道

= 矢羽根整備工事予定を表す。

校

A

- ・車止めは設置されているが、自転車には効果が薄い
- ・さいわい緑道を走ってきた自転車が一時停止せずに信号を渡ってしまうことがあった
- ・直前まで木で隠れているので、飛び出してくる自転車が歩道・車道側から見えない

B

・交差点を挟んで双方向にさいわい緑道がある

ちょうさ おも いけん

調査ふりかえりの主な意見

かわらちようだんちみなみがわこうさてん

・河原町団地南側交差点:さいわい
りょくどう こうさてん たいへんきけん じてん

緑道との交差点は大変危険、自転 しゃ げんそく うなが ひょうじ

車に減速を促す表示を

25 m

かくしゅちょうさ じっしけっか

3 各種調査の実施結果

(3)-3 ひやり はっと かしょ げんち ちょうさ けっか みゆき ちく

〈(3)-3 ヒヤリ・ハット箇所への現地調査結果〈御幸地区〉〉

にちじ がつ にち げつ
 ・日時：7月3日(月) 13:15～16:00

ちょうさ ち えんどうちょう こう さ てん ふきん
 ・調査地：①遠藤町交差点付近

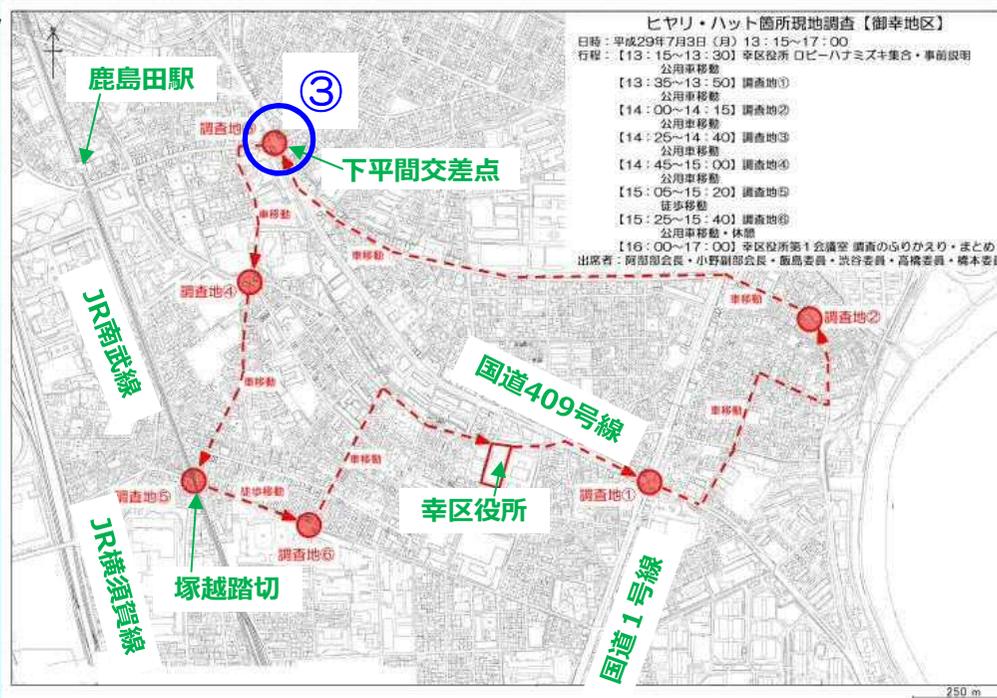
かいご ろうじん ふくし しせつ せん かぜ かわさき ふ きん
 ②「介護老人福祉施設千の風・川崎」付近

しも ひらま こうさてん ふきん
 ③下平間交差点付近

しも ひらま しょう こうさてん ふきん
 ④下平間小交差点付近

つかごしふみきり ふきん
 ⑤塚越踏切付近

つかごし こうばん こう さ てん ふきん
 ⑥塚越交番交差点付近



3 各種調査の実施結果

(3)-3 ヒヤリ・ハット箇所への現地調査結果 <御幸地区: 調査地③>

<調査結果>

■歩道橋・自転車の逆走

- ・鹿島田方面から来ると右側のみ横断歩道がある 自転車の逆走多いと思われる
- ・歩道橋を撤去し横断歩道を設置する
- ・鹿島田から古市場に行く時、左側に横断歩道がないため、横断歩道をつくったらよい
- ・横断歩道が片側のみで渡る時に歩道橋の下を通る人もいる
- ・国道409 歩道橋ではなく横断歩道が欲しい 乱横断の原因?
- ・片側しか横断歩道が無い為、乱横断、自転車逆走多し 歩道橋から横断歩道設置が良い
- ・歩道橋を無くしても良いと思う
- ・自転車用の矢羽がない
- ・自転車の逆走止められないか?
- ・交差点に自転車通行帯(矢羽根)があれば、自転車の逆走が防げるのでは
- ・交差点部への自転車通行位置の明示(矢羽根)

・商店街すぐにコンビニセブンイレブンあり駐輪のみだし多い かつ歩道に電柱あり、歩行者の通行の妨げ

【御幸地区】調査地③

■場所：下平間交差点付近

■幸区道路公園センターからの意見：

- ・下平間歩道橋は過去候補に挙げられており、地元からの要望があれば、その実現可能性は高まる。
- ・今年度、市内の自転車ネットワーク計画策定に向けて検討中であるが、国道409号がそれに位置付けられれば、当該交差点において矢羽根等の自転車通行環境整備を実施することになると考えられる。

ちようさ おも いけん
調査ふりかえりの主な意見

しも ひら ま こうさてん かたがわ おうだん ほ
・下平間交差点: 片側しか横断歩道が無い為、乱横断・自転車逆走が多い

※ = 写真撮影位置

= 横断歩道

= 矢羽根表示

= 自転車横断帯

かくしゅちょうさ じっしけつか 3 各種調査の実施結果

ひやり はっと かしょ げんち ちょうさ けつか ひよし ちく (3)-4 ヒヤリ・ハット箇所への現地調査結果<日吉地区>

にちじ がつ にち きん
・日時:7月14日(金)13:15~16:00

ちょうさち かしまだ ふみきり ふきん
・調査地:①鹿島田踏切付近

しんかわさき えきまえ にゅー で いず しんかわさき てん さかみち
②新川崎駅前(ニューデイズ新川崎店)の坂道

かしまだ こせんきょう にしがわ こうさてん ひよし しょうがつこう まえ ばす てい
③鹿島田跨線橋西側交差点から日吉小学校前バス停

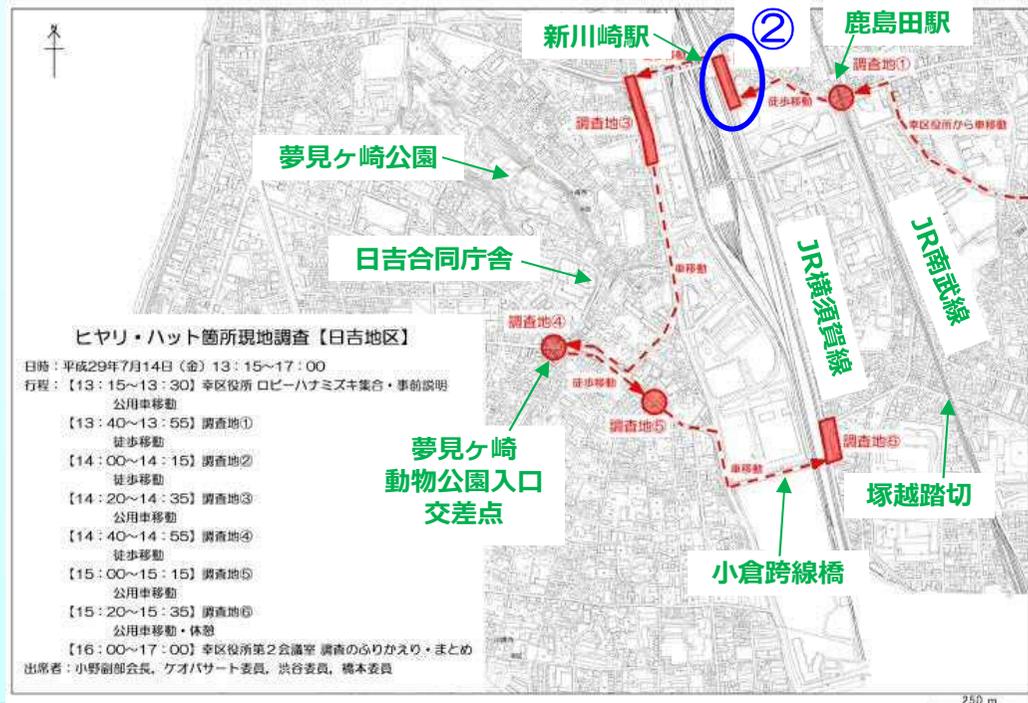
ふきん さかみち
付近までの坂道

ゆめみがさき どうぶつ こうえん
④夢見ヶ崎動物公園

いりぐち こうさてん ふきん
入口交差点付近

おぐら ばす てい ふきん
⑤「小倉」バス停付近

おぐら りっきょう こうさてん ふきん
⑥小倉陸橋交差点付近



3 各種調査の実施結果

(3)-4 ヒヤリ・ハット箇所への現地調査結果<日吉地区:調査地②>

<調査結果>

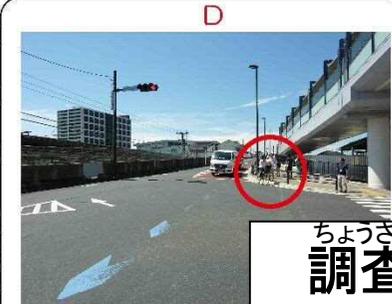
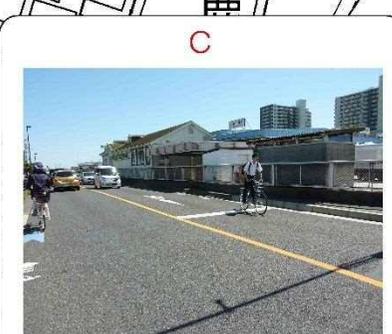
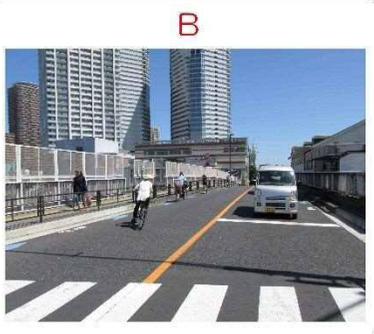
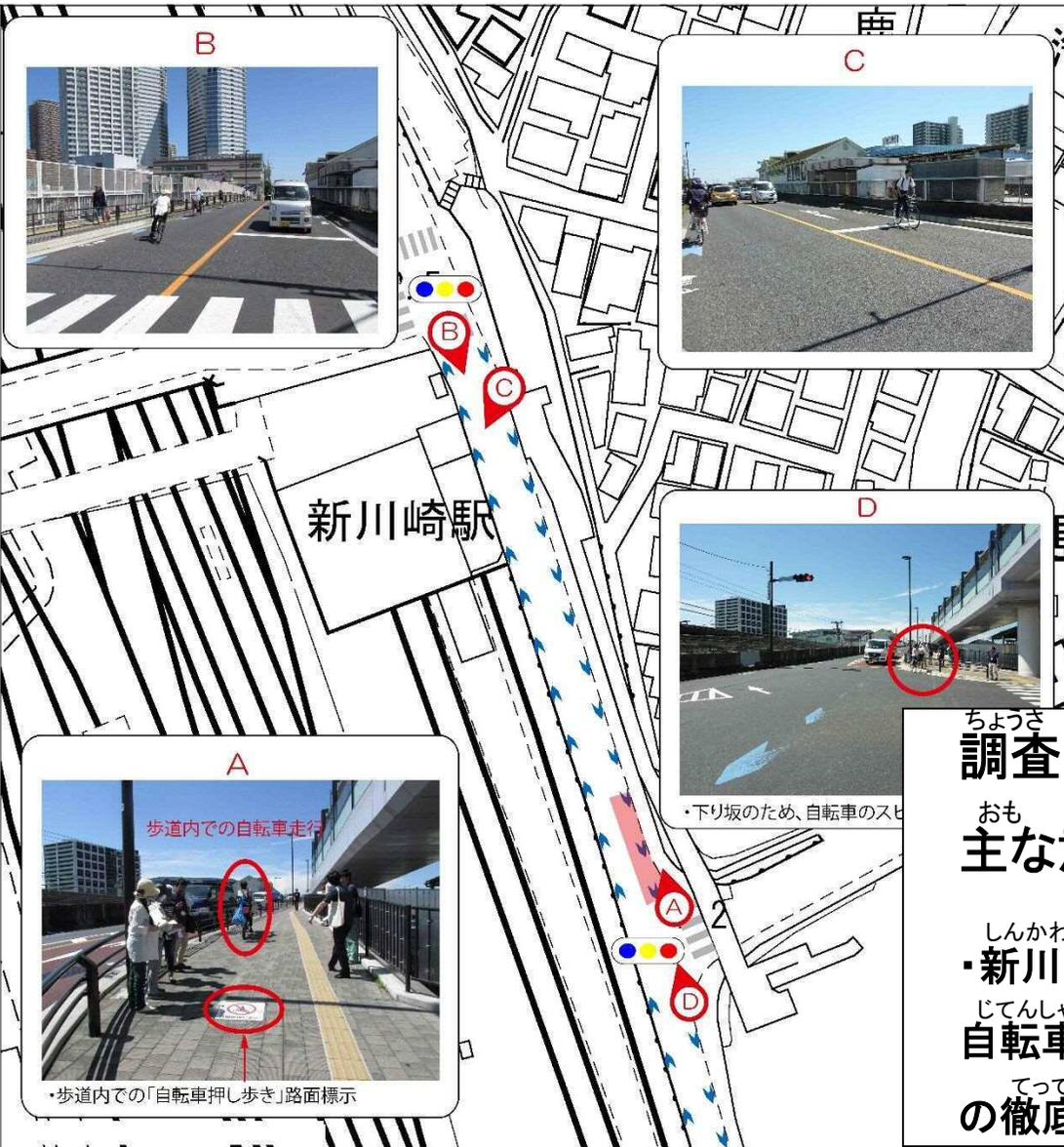
■坂道での自転車の速度が速い

- ・下り坂からくる自転車がスピードがあって、事故につながる
- ・歩道での自転車スピードはやい特に下りが急カーブで危ない
- ・歩道にポールがあると良いかも
- ・坂道を直進する自転車はかなりのスピードが出ている(女性)
- ・歩道が狭いので、歩道の下りを自転車で走り、下りてくるのが危ない

■自転車押し歩きの徹底

- ・自転車押し歩きゾーンの徹底の方策が課題 自転車と車道につながる路面標示は
- ・自転車の押し歩き表示板あるが、小さくて分かりづらい、道路面の表示はわかる
- ・押し歩きの人があまりいない、少ない
- ・電動の自転車が多くなってきており、上りでも平気で乗ってくることも

- ※  = 写真撮影位置
-  = 横断歩道
-  = 矢羽根表示
-  = カラー舗装



【日吉地区】調査地②

- 場所：新川崎駅前（ニューデイズ新川崎店）の坂道
- ヒヤリ・ハット件数：（子育てフェア：6件）（PTA協議会：1件）計7件
- ヒヤリ・ハット内容：
 - ・スピードが出やすい。
 - ・ベビーカーを押して歩いている時に、自転車がスピードを上げて坂道を下ってくる。
 - ・自転車専用道はあるが、自転車で止まっているときに後方が怖い。
 - ・渡り方が分かりづらい。
 - ・自転車がスピードを出しているため、ベビーカーでぶつかりそうになる。
 - ・下り坂を自転車が急スピードで曲がってくる。
- その他：

調査ふりかえりの おも いけん 主な意見

しんかわさきえきまえ さかみち
・新川崎駅前の坂道：
 じてんしゃお ある ぞ ーん
自転車押し歩きゾーン
 てってい ほうさく かだい
の徹底の方策が課題

3 各種調査の実施結果

(4) 「交通ルール・マナークイズ」の実施結果について

調査期間：4月25日～7月20日

認知度の低い交通ルール・マナー把握のため、

「交通ルール・マナークイズ」を作成し、調査を行いました

調査対象者

	南河原地区	御幸地区	日吉地区
小学生	幸町小学校 2・3年生	古川小学校 2・3年生	日吉小学校 2・3年生
	南河原小学校 2・3年生	下平間小学校 2・3年生	夢見ヶ崎小学校 2・3年生
中学生	南河原中学校 3年生	塚越中学校 3年生	南加瀬中学校 3年生
高齢者	幸区老人クラブ連合会		

16

3 各種調査の実施結果

(4) 「交通ルール・マナークイズ」の内容(小学生向け)

歩行者編：5問

自転車編：5問

計：10問

第6期幸区区民会議「人にやさしい交通安全部会」
交通ルール・マナークイズ【小学生向け】

交通ルールと交通マナーについて、それぞれの間で、正しいと思うことは○(丸)を、正しくないと思うことは×(ばつ)をえらんでください。

＜歩いているときのルール・マナー＞

○か×をえらんでください

問1. おうだん歩道のでまえて、青しんごうがチカチカ
てんめつしていたので、走ってわたった。



＜自てん車のルール・マナー＞

問10. 車がたくさん走っていてあぶないので、歩道を自てん車で走った。



17

3 各種調査の実施結果

(4)-1 小学生に対する調査結果

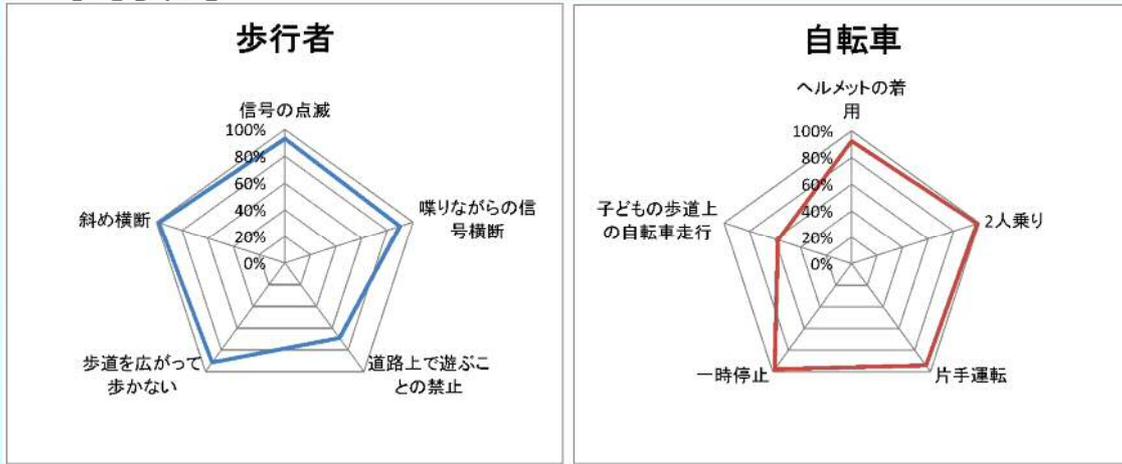
調査対象: 幸町小学校・古川小学校・日吉小学校

南河原小学校・下平間小学校・夢見ヶ崎小学校(計1,308名)

・調査結果(低い正答率)

道路上で遊ぶことの禁止: 69.0%、子どもの歩道上の自転車走行57.9%

⇒上記の2項目については交通ルール・マナーの認知度が低いと考えられる



3 各種調査の実施結果

(4)-2 中学生に対する調査結果

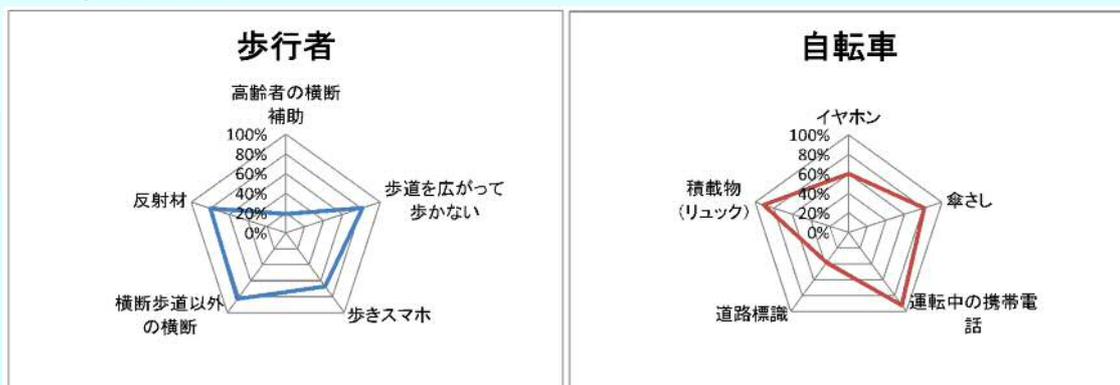
調査対象: 南河原中学校・塚越中学校・南加瀬中学校(計494名)

・調査結果(低い正答率)

高齢者の横断補助: 19.0%、自転車に適用される道路標識: 38.3%

歩きスマホ: 67.2%、自転車運転時のイヤホン: 60.1%

⇒上記の4項目については交通ルール・マナーの認知度が低いと考えられる



3 各種調査の実施結果

(4)-3 高齢者に対する調査結果

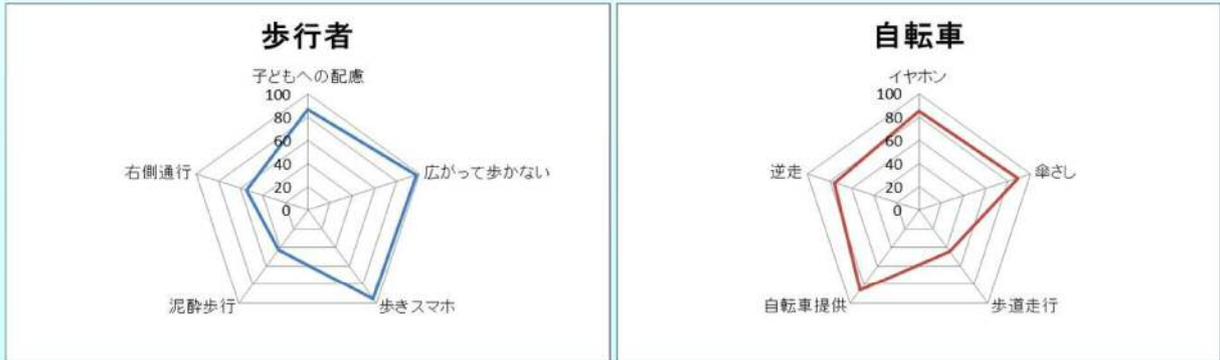
調査対象：幸区老人クラブ連合会総会出席者(120名)

・調査結果(低い正答率)

泥酔歩行：42.5%、高齢者の歩道上の自転車走行：44.2%、

歩道のない道路での右側通行：55.0%

⇒上記の3項目については交通ルール・マナーの認知度が低いと考えられる



20

4 調査等を踏まえた取組の検討

(1) ヒヤリ・ハット箇所の検証結果を踏まえた効果的な取組の検討状況《主な意見》

【ハード対策】

●印象的な路面標示

危険箇所などに「あ！」など印象的な路面標示を施し、注意喚起する

●歩車分離の推進

歩行者と自転車の通路を分離して、路面標示等で視認性を高める

【ソフト対策】

●ヒヤリ・ハットマップの作成

視覚的に確認できるマップを作成する

●交通安全教室での啓発

教室でヒヤリ・ハット箇所を紹介して、注意喚起する

●交通安全啓発ポスター作成による周知

小学生等に通学途中でのヒヤリ・ハット状況を絵に画いてもらい、展示する

21

4 調査等を踏まえた取組の検討

(2) 交通ルール・マナークイズの検証結果を踏まえた効果的な取組の検討状況《主な意見》

●人が多く集まるイベント等での啓発

クイズの認知度を踏まえた周知用リーフレットを配布して、ステアードストレート等の交通安全教室の実施と併せて啓発を行う

●大人のモラル向上

大人の交通違反やルールを守っていないことを認識させるため、親子交通安全教室を開催して、大人のモラル向上を図る

●啓発冊子等の作成

交通ルール・マナーを守らないことで「何が危険か」をはっきり伝える

●交通ルール・マナーポスター作成による周知

小学生等にルール・マナーに関する絵を画いてもらい、展示する

22

5 今後の部会活動予定

ヒヤリ・ハット箇所の
検証結果を踏まえた
効果的な取組の検討

交通ルール・マナークイズの
検証結果を踏まえた
効果的な取組の検討

効果的な情報発信方法・実践的取組に向けた内容の検討

実践的な取組(幸区民祭での情報発信等)の実施・検証

提言等の作成に係る検討(10月～1月)

区民会議フォーラムに係る検討(11月～1月)

第5回幸区区民会議(2月頃)

23

みりよくはっしん 魅力発信でつなぐ まちの活性化部会

ちょうさしんぎじょうきょう 調査審議状況

- だい かいくみんかいぎ ちょうさしんぎないよう
1 第3回区民会議での調査審議内容
- ぶかい かいさいじょうきょう
2 部会の開催状況
- あんけーとちょうさ ぶんせき げんちちょうさとう じっしけっか
3 アンケート調査の分析、現地調査等の実施結果
- ていげん む とりくみ ほうこうせい
4 提言に向けた取組の方向性
- こんご ぶかいかつどうよてい
5 今後の部会活動予定

24

だい かいくみんかいぎ ちょうさしんぎないよう 1 第3回区民会議での調査審議内容

だい かいくみんかいぎ みりよくはっしん かつせいかぶかい
◎第3回区民会議では、魅力発信でつなぐ まちの活性化部会の
げんきょう かだい はあく こんご とりくみ ちょうさしんぎ
「現況・課題の把握」、「今後の取組」について調査審議しました。

ぶかい こんご とりくみ 《部会での今後の取組》

さいわいくない す だい こそだ せだい たーげっと
幸区内に住む30・40代の子育て世代をターゲットとし、

ちょうさ けっか けんしょう およ はっしん ちいき みりよく
(1) 調査結果の検証及び発信していく地域の魅力に
かくにん
についての確認

みりよく はっしん む じょうほう はっしん しゅだん けんとう
(2) 魅力発信に向けた情報発信など手段の検討

25

2 部会の開催状況

- (1) 第6回《平成29年4月25日（火）、委員8名出席》
- アンケート調査等の報告について
 - 地域資源等の検証について
- (2) 第7回《平成29年5月26日（金）、委員8名出席》
- 地域資源の調査結果の検証及び発信していく地域の魅力についての確認
 - 今後の調査方法及び調査先についての確認
- (3) 第8回《平成29年6月27日（火）、委員7名出席》
- 現地調査結果の検証について
 - 発信していく地域の魅力について
- (4) 第9回《平成29年8月1日（火）、委員8名出席》
- 発信していく地域の魅力について
 - 発信に向けた調査についての確認について

26

3 アンケート調査の分析、現地調査等の実施結果

(1) - 1 アンケート調査の分析について

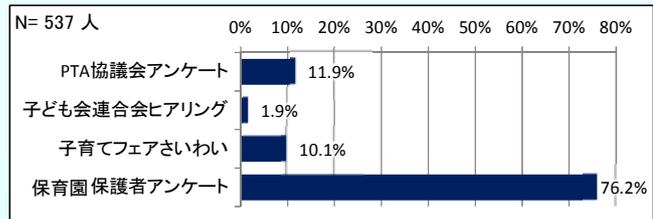
《子育て世帯に対するアンケート調査の基本情報》

- 期間：平成29年2月～4月
- 目的：子育て世代向けの地域資源、

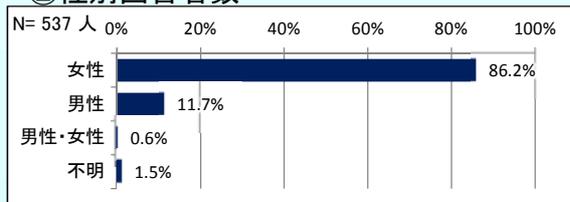
活動情報を掘り起こす。

- ・ 合計537人から回答

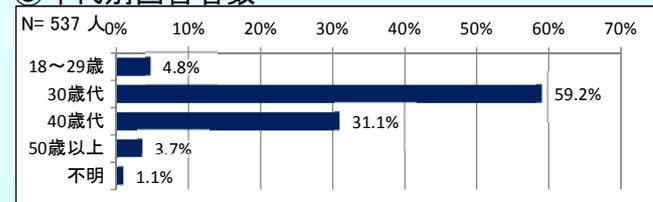
① 調査別回答者数



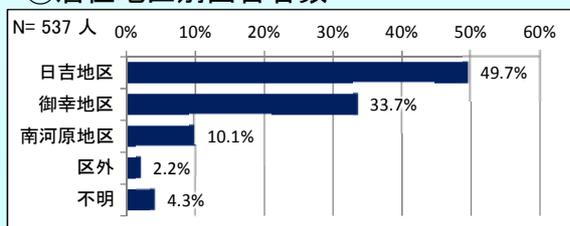
② 性別回答者数



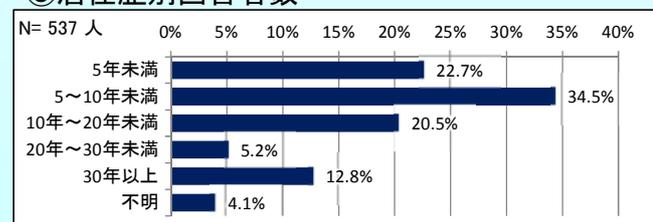
③ 年代別回答者数



④ 居住地区別回答者数



⑤ 居住歴別回答者数

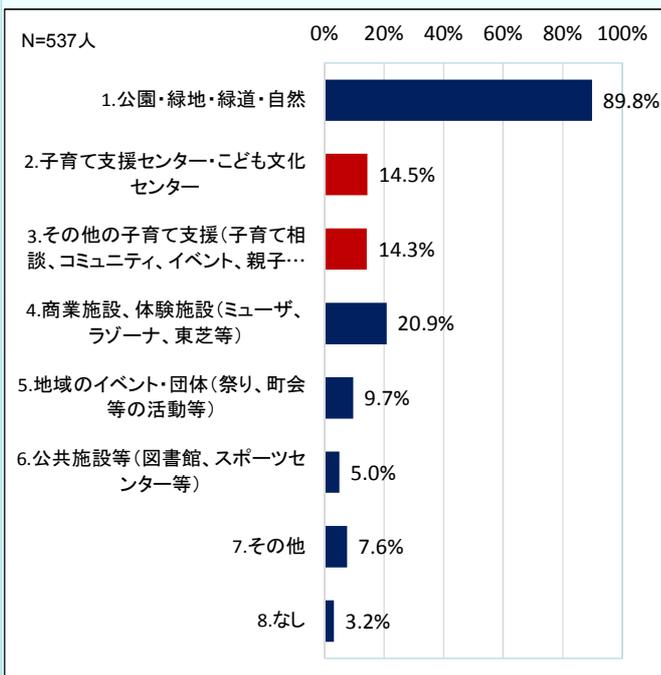


27

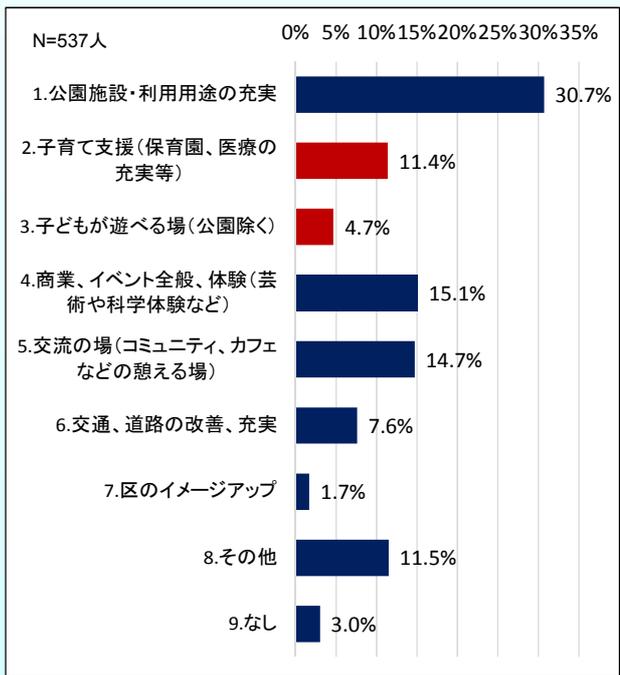
3 アンケート調査の分析、現地調査等の実施結果

(1)-2 アンケート調査の分析について

《魅力的なスポット・活動》



《より魅力的にするためのもの・こと》



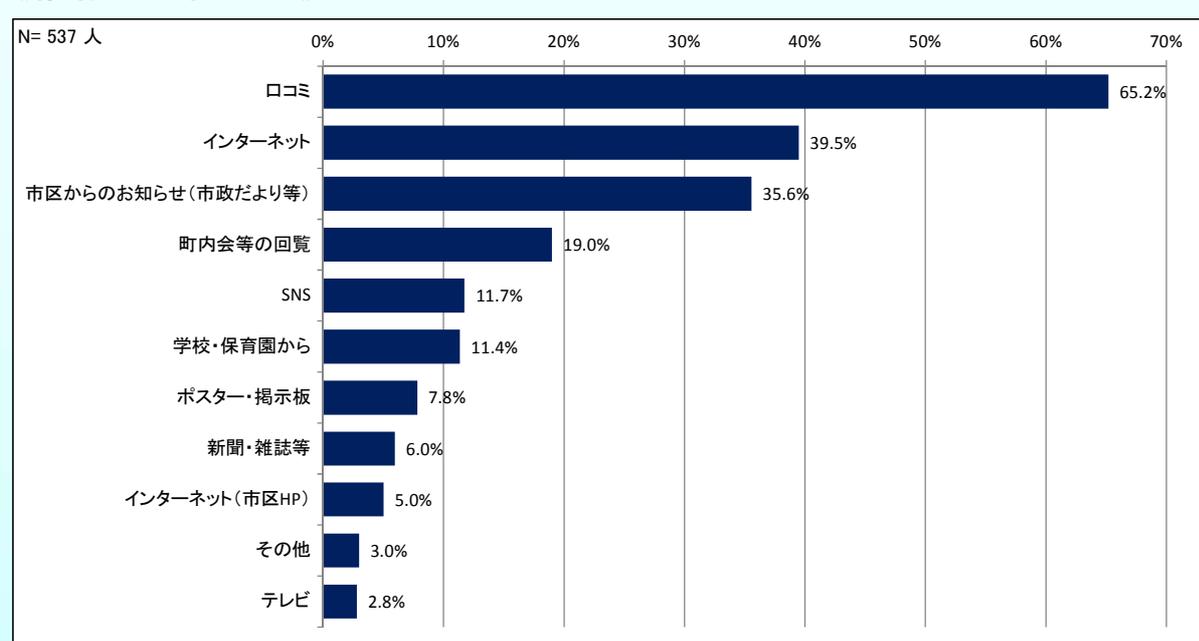
◎公園・緑地等が一番多くなっています。

◎魅力的なスポットの回答と同じ傾向にあります。

3 アンケート調査の分析、現地調査等の実施結果

(1)-3 アンケート調査の分析について

《情報の取得手段》



◎口コミが最も多く、約3分の2を占めています。

3 アンケート調査の分析、現地調査等の実施結果

(1) - 4 アンケート調査の分析について

《アンケート調査の分析をふまえた意見》

・「子育て環境」の大きな要素が、公園である。「子育て支援」は施設やサービスの充実がキーワードだと思う。また「川崎駅西口」の3点セットは落とせないと思う。

・皆さんが温かい環境で子育て支援をやっていることが分かった。地域の町内会やボランティアの人など、子育てを手伝ってくれる人が沢山いるという環境が若い人にとって魅力。

・公園はいいところだが、それ以上に人情に厚いというのが特徴的だと感じる。「安心して住んでいられる」、「ご近所さんがとてもいいところ」というのがプラスになるのではないかな。

①子育て環境 ②子育て支援 ③文化と商業

3点が充実していることを幸区の魅力として整理しました。

30

3 アンケート調査の分析、現地調査等の実施結果

(2) - 1 現地調査の実施

①区内三大公園 【実施日：平成29年6月9日】

ア 御幸公園

広場、園路、野球場、大型遊具、梅(79本)、明治天皇臨幸御観梅跡碑などの施設があり、多摩川に隣接している。

イ 南河原公園

広場、園路、大型遊具、水景施設(壁泉、流れ)などの施設があり、こども文化センター、さいわい緑道に隣接している。桜の名所でもある。

ウ 夢見ヶ崎公園

動物園舎が併設されており、慰霊塔前広場、展望台の施設がある。桜の名所でもある。



31

3 アンケート調査の分析、現地調査等の実施結果

(2) - 2 現地調査のふりかえり

ア 御幸公園

- ※御幸公園は、多摩川と一体と考えることを前提として、
- ・梅を楽しめることや子どももおとなも思いっきり身体が動かせる。
 - ・多摩川の雄大な景観を楽しむことができる。



御幸公園の隣には多摩川が流れています

イ 南河原公園

- ・子どもが自由に思いっきり安心して遊べる。
- ・春の桜がすばらしいことや木陰がたくさんあり、休んだり憩うことができることから、家族で楽しむことができる。

ウ 夢見ヶ崎公園

- ・動物公園は無料なうえ、さらに身近に動物を見ることができるところが魅力である。家族で楽しめる。
- ・歴史的な資源が多く、幸区の歴史を学ぶことができる。
- ・子どもが広場で思いっきり安心して遊ぶことができる。



夢見ヶ崎公園慰霊塔前広場

32

3 アンケート調査の分析、現地調査等の実施結果

(2) - 3 現地調査の実施

② 子育て支援センターかんがるー、さいわいふるさと公園

【実施日：平成29年6月13日】

ア 子育て支援センターかんがるー

- 保育所等併設型の民営による施設で、親子の交流と遊び場の提供、子育てに関する相談、地域の子育て関連情報の提供を行っている。



イ さいわいふるさと公園(おでかけぽかぽか)

- ・公園は、多目的広場、園路、遊具(土管等)、池などの施設があり、様々な活動が行えるよう整備されている。
- ・おでかけぽかぽかは、公園で子ども(乳幼児)や保護者同士が外遊びをしながら交流できる野外型子育て広場となっている。夢見ヶ崎プレーパークをつくる会が区役所と協働で運営をしている。



33

(2) - 4 現地調査のふりかえり

ア 子育て支援センターかんがるー

・地域住民やボランティアの協力により恵まれた

子育て支援環境が整っている。

・子育て支援にかかわる職員のレベルが高いことや、
地域住民、ボランティア等のつながりが強い。

・このため、幸区内ではどこでも安定して高い
サービスを受けることができる。



保育園、障害者福祉サービス事業所(作業所、カフェ)と併設しています

イ さいわいふるさと公園(おでかけぽかぽか)

・他区ではあまりない、乳幼児の自由な外遊びを支援するイベントである。

・地域の公園による、ご近所の子育て世代同士の交流ができる。

・地域住民発の取組である。

(3) 「子育て支援」に関する魅力についてのヒアリング

●保健福祉センター職員へのヒアリングを実施【第9回部会】

・町内会や民生委員などの地縁組織のつながりが強く、**地域全体で**

子育て支援をしようと思っている方が多いということが魅力。

・その例として、「子育てフェアさいわい」を行政主導ではなく、

地域の子育て支援団体が協力して開催をしていて、交流の場と

なっている。

・**地域資源が幅広く存在し、年齢に応じて身近に遊べたり体験できる。**

・子育て支援の温かい部分と都市的な部分がうまく融合している。

3 アンケート調査の分析、現地調査等の実施結果

(4) 調査等を踏まえた、発信すべき幸区の魅力について

充実した「子育て環境と支援、文化・商業」が身近にある最幸のまち・幸

を幸区の魅力として発信することとしました。

① 子育て環境が充実したまち幸

・3大公園や特徴的な公園があることで、親子が楽しく安心して遊ぶことができる

② 子育て支援が充実したまち幸

・地域で子育てを助け合う風潮があり、たくさんの地域住民やボランティアの協力により恵まれた子育て支援環境が整っている。

③ 文化と商業が充実したまち幸

・ミュージア川崎のような音楽を鑑賞できる施設や、東芝未来科学館や

K²(ケイスクエア)タウンキャンパスの子ども向けイベントなど、一流の文化や
先端的な科学にふれあえる場が身近にあり、子どもの情操教育などにより。

36

4 提言に向けた取組の方向性

(1) 発信していく地域の魅力について

「子育て環境」「子育て支援」「文化と商業」が充実したまちの3つの要素から

なる『充実した「子育て環境と支援、文化・商業」が身近にある最幸のまち・

幸』を発信することとし、今後の調査審議の中でより発信内容に具体性をも
持たせていく。

(2) 発信方法について

① 幸区民祭ブースにおいて、効果的な発信方法の調査を実施する。

② 今後の調査審議の中で事例収集等の調査を行い、効果的な魅力の

発信方法を検討する。

37

